

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）感染拡大予防のためのガイドライン（20.06.08）

1. はじめに

一時は大変なスピードで広まっていた石川県での新型コロナウイルス感染ですが、5月14日に緊急事態宣言が解除され、現在は落ち着きを見せています。そんな中、プログラムの再開を求める声、再開に不安を感じる声、どちらの声もSON・石川に寄せられています。

当初は、スポーツプログラムの一斉再開を目指しておりましたが、競技の特性や会場の構造上、再開が難しいものがあるのも事実です。

そこで、SON・石川の感染拡大予防ガイドラインを策定し、それに基づきプログラムごとに段階を踏んでプログラム実施に向け進めていきたいと考えています。

（なお、このガイドラインは、現時点で得られている情報をもとに作成しております。今後のウイルスに関する情報の更新や感染状況を踏まえて、見直す可能性があることをお含みおきください）

2. 基本的な考え方

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、プログラムの参加者には、慎重な対応を求める。

特に、①密閉空間（換気の悪い密閉空間である）

②密集場所（多くの人が密集している）

③密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）

という3つの条件（いわゆる「三つの密」）のある場では、感染を拡大させるリスクが高いと考えられ、これを避けることなど、自己への感染を回避するとともに、他人に感染させないように徹底する。

3. 具体的な対応

①自宅・来場時の対応

1) 自宅での検温の実施

・家を出る前に検温を行い、感染予防チェック表に記入する。受付で必ず提出すること。

※未提出の場合、プログラムに参加不可。会場でチェック表を記入しても構わない。

（なお、施設来場時に改めて検温を求められた場合は、協力すること）

2) マスクの着用

運動時、飲食時以外は、基本的にマスクを着用する。マスクを着用していないとき、会話は控える。

3) 手指の消毒の実施

こまめな手洗い、アルコール等による手指の消毒を行う。（消毒液は石川事務局で用意する）

※①体温が37.5℃以上だった方 ②熱はなくとも咳や痰など、風邪の症状が出ている方

③嗅覚や味覚の異常

④同居家族や職場の同僚等、身近な方に感染者が出た方および感染が疑われる方

その他体調が思わしくない（倦怠感がある、息苦しい等）方は、プログラムの参加をご遠慮下さい。

②プログラム前の注意事項

1) 受付時

・三密にならないよう気を付ける。玄関や待合室、ベンチで集まらず、体育館やプールサイドなど、広い場所に移動し、人と人の間が空くよう注意する。

2) 更衣室

・時間差で使用すること。全員が一度に更衣室に入らないよう気を付ける。

・自宅から運動着を着てくる（服の下に水着を着てくる）など、更衣室を使用しない、または更衣室使用時間を短くする工夫をする。

(西部プールでは、一度に使える使用人数は5～6人まで。駅西むつみ体育館は、当面の間、更衣室の使用不可。運動着を自宅から着用し、プログラム後はタオル等で汗をぬぐい、そのまま帰宅する。)

③プログラム中の注意事項

1) マスクの取り扱いについて

- ・運動中はマスクを外すが、休憩や待ち時間など、運動以外の時間はなるべくマスクを着用する。

2) タオル・飲料について

- ・個人で準備する。他の人と共用しない。

(今後暑くなっていくので、熱中症対策として必ず準備すること)

3) ファミリーの待機について (※ファミリーコーチ、ファミリーボランティアを除く)

- ・プログラム中、必ずマスクを着用し、人と人との間を2mあけて待機すること。ファミリー同士、不必要な会話は慎む。

4) 競技用具の消毒

- ・個人所有の競技用具を持っている人は、それを使用する。貸出用具を借りる場合およびフロアホッケーのゴール等、共用のものを使用する場合、使用後に必ず消毒(次亜塩素酸ナトリウム溶液を事務局で準備する)し、返却する。

④プログラム後の注意事項

1) 最後の挨拶、連絡事項の伝達時の注意事項

- ・三密にならないよう気を付ける。参加人数の多いプログラムで、人と人の距離を空けることが難しい場合は、いくつかグループに分け、時間差で退場するなど工夫をする。

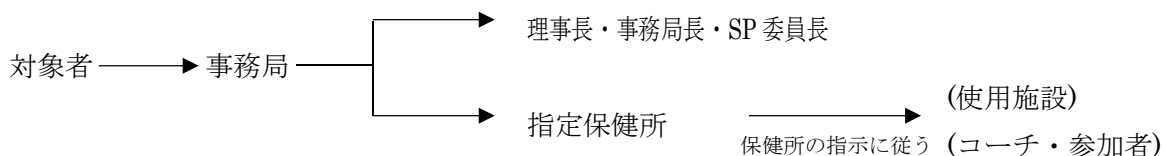
2) ゴミについて

- ・プログラム中に出たゴミについては、施設の備え付けのゴミ箱に捨てない。マスク、ティッシュ等、すべて持ち帰ること。
- ・残った飲料は、必ず自宅に持ち帰ること。施設の洗面所や外の道路に流すことのないように。

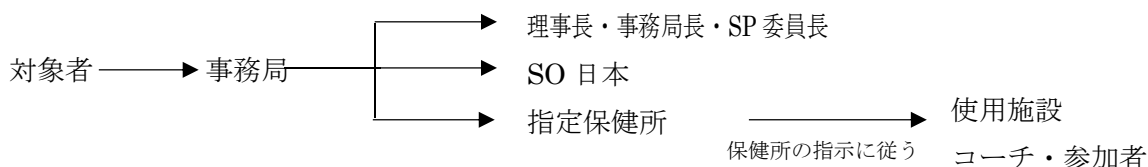
⑤新型コロナウイルス感染疑いや感染が判明した場合の対応

1) プログラム時に体調不良者が出た場合

2) プログラム後に感染疑いが出た場合



3) 感染が判明した場合



4. おわりに

新型コロナウイルスはまだ未知数であり、科学的検証もまだ多くはありません。ウイルスが今後変化していく可能性もあります。長い間の自粛要請から解放され、施設側・参加者側も気が緩み、つい以前のような施設の利用方法をしてしまう可能性があります。しかし、それは第2波、第3波に繋がり、結果、再度の自粛に繋がりがかねません。一日も早く、以前のような楽しいプログラムに戻れるよう、頑張りましょう。アスリート、ファミリー、ボランティア皆様のご協力をお願いいたします。